

## 令和6年度受賞した5事例を紹介

令和6年度関東農政局土地改良事業地区等営農推進功労者表彰の受賞者が決定し、令和6年12月12日（木曜日）に表彰式を開催しました。表彰式の概要と受賞者の取組内容をご紹介します。



### 営農推進功労者表彰とは？

関東農政局土地改良事業地区等営農推進功労者表彰は、土地改良事業等により整備されたほ場や水利施設等の活用促進のための取組、生産技術の向上や農業経営の改善のための創意工夫によって、他の模範となり、事業及び営農の推進に貢献のあった方々（農業経営体と営農推進組織）を表彰し、その業績を広く紹介することを目的に平成3年度から実施しております。

### 令和6年度表彰について

令和6年度は選考委員会の審査を経て、坂本忠氏（群馬県推薦）、布施将平氏（国営荒川中部農業水利事業所推薦）、合同会社滑川町谷津田米（埼玉県推薦）、綿内東町地区農地中間管理機構関連農地整備事業実行委員会（長野県推薦）西浦みかん土地改良区（静岡県推薦）が受賞しました。令和6年12月12日（木曜日）に関東農政局で開催した表彰式には、坂本ご夫妻、布施将平氏、合同会社滑川町谷津田米から島田代表、綿内東町地区農地中間管理機構関連農地整備事業実行委員会から駒村委員長と青木副委員長、西浦みかん土地改良区から加藤理事長と相磯副理事長が出席されました。

表彰式では、開会にあたり、安東局長から式辞をいただき、続いて選考委員会委員長である杉山局次長が受賞者の受賞理由について審査講評を行いました。

事例発表では、受賞者から後継者育成の重要性や農地集積など取組を進めていく中でのご苦労などについて、熱心にご説明いただきました。受賞者の皆様は授与式の雰囲気緊張した様子でしたが、記念撮影では笑顔も見られました。皆様おめでとうございます！

ご協力いただいた関係者の方々ありがとうございました!!!



坂本忠氏



布施将平氏



島田代表



駒村委員長(左)と青木副委員長(右)



加藤理事長(左)と相磯副理事長(右)



## 受賞者の取組内容

令和6年度の受賞者の皆様の各地区での取組内容をご紹介します。  
それぞれ取り組まれている作物は、野菜、お米、果物とバラエティー豊かです。  
皆さんの地区での営農推進の取組の参考としてはいかがでしょうか。  
取組内容の詳細は関東農政局ホームページに掲載しておりますので、こちらも御覧下さい。  
〔掲載アドレス〕

<https://www.maff.go.jp/kanto/nouson/shigen/hyoushou/R6hyoushou.html>



～地域農業を支える開拓者～  
坂本 忠（群馬県前橋市）  
水資源開発公団営事業「群馬用水地区」

### 取組のポイント

- ①群馬用水及び関連事業によって整備された農地を活用し、酪農から野菜経営に転換。
- ②地域でいち早くちぢみほうれんそうとモロヘイヤを導入。地域の生産者が増加し、県内有数の産地へ発展。群馬県は全国一のほうれん草とモロヘイヤの産地となっている。
- ③地域活動組織を立ち上げるなど地域農業の活性化に貢献。

#### 【事業概要】

地区名：群馬用水地区  
事業種：水資源開発公団営事業  
関係市町：群馬県前橋市外4市1町1村  
受益面積：7,449ha  
工期：昭和38年度～昭和44年度  
事業目的：田畑輪換、畑地かんがい、用水補給



ちぢみほうれんそう



#### 【経営の概要】

従事者数：3人  
雇用者数：7人  
経営面積：6.5ha  
主要作物：ちぢみほう  
れんそう 2.5ha  
モロヘイヤ 0.5ha  
ねぎ 1.0ha  
水稻 2.5ha



機械により箱詰めされたモロヘイヤ



～地域でいち早くブロッコリー等を導入、地域を先導～  
布施 将平（埼玉県深谷市）  
国営かんがい排水事業「荒川中部地区」

### 取組のポイント

- ①国営及び関連土地改良事業を契機に畑かん用水を導入。
- ②かん水作業が省力化され、経営規模を拡大。
- ③畑かん用水を活用し、S50年代に地域で初めてブロッコリーを導入。地域の生産者が増加し、深谷市は全国一のブロッコリー産地へ発展。
- ④スイートコーン（味来）も地域でいち早く導入し、地域ブランドとして市場で高い評価。

#### 【事業概要】

地区名：荒川中部地区  
事業種：国営かんがい排水事業  
関係市町：埼玉県本庄市、深谷市、寄居町  
受益面積：3,212ha  
工期：平成26年度～令和8年度  
事業目的：農業水利施設改修、用水再編等



ブロッコリーへのかん水



#### 【経営の概要】

従事者数：3人  
経営面積：2.7ha  
主要作物：  
水稻 0.2ha  
春ブロッコリー 1.0ha  
秋ブロッコリー 1.5ha  
スイートコーン 1.0ha



スイートコーン（味来）箱詰め



～沼水が支えてくれる米づくり～  
 合同会社 滑川町谷津田米（埼玉県滑川町）  
 経営体育成基盤整備事業「上福田地区・山田地区」

### 取組のポイント

- ①ほ場整備を契機に谷津田の保全と谷津田米の普及を目指し、谷津田米生産者組合を立ち上げ、合同会社に法人化。
- ②高品質な米作りによる滑川町産谷津田米のブランド化を実現。
- ③学校給食やふるさと納税の返礼品として出荷することで谷津田米のファンづくりに努めるなど、地域農業の振興に尽力。
- ④埼玉県特別栽培農産物やS-GAP認証取得による信頼性の確保。

#### 【事業概要】

地 区 名：上福田地区・山田地区  
 事 業 種：経営体育成基盤整備事業  
 関係市町：埼玉県滑川町  
 受益面積：上福田地区 28.2ha  
                   山田地区 44.7ha  
 工 期：上福田地区 平成16年度～23年度  
                   山田地区 平成19年度～28年度



滑川町の谷津田と谷津沼



#### 【経営の概要】

代 表：島田 郁夫  
 設 立 年：令和5年  
 農 家 数：12人  
 主要作物：水稻



滑川町産谷津田米



～若者が帰り、遊休農地が活力ある台地に～  
 綿内東町地区農地中間管理機構関連  
 農地整備事業実行委員会（長野県長野市）  
 農業競争力強化基盤整備事業「綿内東町地区」

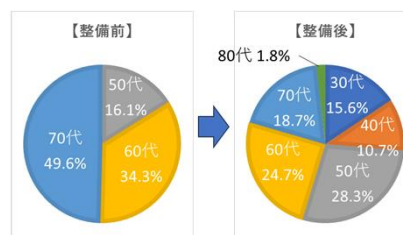
### 取組のポイント

- ①「若者が帰り、遊休農地が活力ある大地に」を目指し、本委員会が地域をリード。魅力ある果樹産地の維持・発展を実現。
- ②基盤整備事業実行委員会を設置し、機械作業の効率を高めるとともに作業の安全性を高める基盤整備を実施。
- ③高密度のりんご新わい化栽培等の新技術の導入による早期成園化と品質・収量の向上を実現。
- ④耕作放棄地の解消。若手農業者を含む農業後継者の確保。

#### 【事業概要】

地 区 名：綿内東町地区  
 事 業 種：農業競争力強化基盤整備事業農地  
                   中間管理機構関連農地整備事業  
 関係市町：長野県長野市  
 受益面積：13.8ha  
 工 期：令和元年度～令和7年度  
 事業目的：区画整理

#### 担い手年齢構成



#### 【経営の概要】

代 表：駒村 和久  
 設 立 年：平成30年  
 農 家 数：54人  
 主要作物：りんご、ぶどう



スピードスプレーヤー



りんごの新わい化栽培と高所作業台車





～西浦みかんブランドの維持につなげる基盤整備～  
西浦みかん土地改良区（静岡県沼津市）  
畑地帯総合整備事業「西浦みかん江梨地区」  
ほか4地区

### 取組のポイント

- ①生産組織であった西浦柑橘出荷組合等が基盤整備を強力に推進するため、西浦みかん土地改良区へ発展し、事業を実施。
- ②西浦みかん産地の維持、発展を目指して地域をリードし、寿太郎の全国一の産地化を実現。
- ③基盤整備（農道、用水施設等）による作業の効率化。
- ④農作業の徹底と貯蔵技術の向上によって寿太郎温州の高品質・高付加価値化を実現。

### 【事業概要】

地区名：西浦みかん江梨地区  
ほか4地区  
事業種：畑地帯総合整備事業  
関係市町：静岡県沼津市  
受益面積：611.1ha（4地区計）  
工期：平成23年度～令和11年度  
事業目的：総合整備

事業前



幅員2.2m

### 【経営の概要】

代表：加藤 鋼二  
設立年：令和元年  
農家数：436人  
主要作物：温州みかん



寿太郎プレミアムゴールド  
事業後



幅員5.5m

土地改良事業地区や農地耕作条件改善事業等の非公共事業地区で創意工夫を凝らし、栽培技術の向上、低コスト化、農地の集積・集約化、農業のグリーン化、担い手の育成等に取り組んでいる農家の方やその取組を推進されている組織の方がいらっしゃいましたら県、国営事業所の担当者にお声がけください。